

Cartier, Crystallization of Time

カルティエ、時の結晶

2019年10月2日 | 水 | — 12月16日 | 月 | 国立新美術館

主催：国立新美術館、日本経済新聞社

特別協力：カルティエ

後援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

協賛：大成建設、山元

協力：川島織物セルコン、宇都宮市/大谷石材協同組合、ジオネクス、SALIOT、ザ・ユージーン・スタジオ

会場構成：新素材研究所

出品作品リスト

- 出品作品のデータは、出品番号、作品名、制作年、素材、所蔵先の順に記載しています。
- 出品作品は、特に所蔵表記のないものは、カルティエ コレクションの所蔵です。
- 会場構成の都合により、作品展示の順番は、本展カタログでの順番とは異なっております。
- 出品作品は変更になることがあります。

新 国立新美術館
THE NATIONAL ART CENTER, TOKYO

イントロダクション

0-000

杉本博司

《逆行時計》

2018年

ミクストメディア(作家本人により逆行化され

修復された1908年製造の時計

【製造：フォンタナ・チェーザレ、ミラノ】

個人蔵

序章

時の間 ミステリークロック、プリズムクロック

「時計製造の奇跡」と称されるミステリークロックとプリズムクロックは光と眼の錯覚を巧みに利用した作品です。ミステリークロックの2本の時計の針はあたかも機械とは全く繋がりがなくのように宙に浮かんで見えます。ムーブメントは台座や装飾彫刻の中に隠されているのです。

制作には時計師のほか、金銀細工師、エナメル職人、研磨師など、多くの専門家が携わり、完成までに最低でも数ヶ月を要します。ミステリアスな仕組みが解明された今日もなお、ミステリークロックは古びない表現で制作され、芸術品として珍重されています。

0-001

「モデルA」ミステリークロック

カルティエ パリ

1924年頃

ブラチナ、イエローゴールド、ロッククリスタル、

ネフライト、エナメル、ダイヤモンド

個人蔵

0-002

「モデルA」ミステリークロック

カルティエ パリ

1961年

ブラチナ、イエローゴールド、ホワイトゴールド、

ロッククリスタル、ダイヤモンド

個人蔵

0-003

大型の「ホルティコ」ミステリークロック

カルティエ パリ

1923年

イエローゴールド、ブラチナ、ロッククリスタル、

オニキス、ブラックエナメル、珊瑚、

ダイヤモンド

0-004

シングル アクシルのミステリークロック

カルティエ パリ

1921年

イエローゴールド、ブラチナ、シトリン、

オニキス、ホワイトエナメル、ブラックエナメル、

ダイヤモンド

0-005

シングル アクシルのミステリークロック

カルティエ パリ

1922年

ブラチナ、イエローゴールド、ロッククリスタル、

オニキス、ターコイズブルーエナメル、

ブラックエナメル、ダイヤモンド

0-006

シングル アクシルのミステリークロック

カルティエ パリ

1956年

イエローゴールド、ブラチナ、

スモーキークォーツ、ダイヤモンド

0-007

ミステリークロック

カルティエ

1997年

ホワイトゴールド、54.40カラットのアメシスト

1個(ダイヤル)、ダイヤモンド、クリソプレーズ、

瑪瑙、真珠母貝(台)、ルビー、エメラルド、

サファイア、ダイヤモンド

個人蔵

0-008

シングル アクシルのミステリークロック

カルティエ

2015年

イエローゴールド、シトリン、瑪瑙、オニキス、

ダイヤモンド

0-009

シングル アクシルのミステリークロック

カルティエ

2015年

ホワイトゴールド、アメシスト(ダイヤル)、瑪瑙、

オニキス、トルコ石、ダイヤモンド

0-010

「スクリーン」ミステリークロック

カルティエ ニューヨーク

1926年

ブラチナ、イエローゴールド、クリスタル、

オニキス、ムーンストーン、ホワイトエナメル、

ブラックエナメル、ダイヤモンド

0-011

台座付きポケットウォッチ

カルティエ

2016年

ホワイトゴールド、スティール、サファイア、

半透明ブラックエナメル(ポケットウォッチ)

ミステリアス ダブルトゥールビヨン コンプリケー

ション

ロッククリスタル、黒翡翠、スターリングシルバー

(台)

個人蔵

0-012

プリズムクロック

カルティエ パリ

1955年頃

イエローゴールド、ブラチナ、ダイヤモンド

モナコ大公宮殿コレクション

0-013

プリズムクロック

カルティエ

1981年

シルバー、ロッククリスタル

個人蔵

0-014

プリズムクロック

カルティエ

2016年

シルバー、黒翡翠

モナコ大公宮殿コレクション

第1章

色と素材のトランスフォーメーション

第1章では、それぞれの作品を素材づかいや色彩の観点から見ることで、普遍性のある美の探求を続けるカルティエの独創的な視点と表現手法を検証します。素材づかいでは、ダイヤモンドをより際立たせるプラチナの使用や、カワセミの羽根から化石化した木に至るまで、ジュエリーとは無縁の素材の可能性を追求しています。

コントラストを特徴とする鮮やかな色彩のコンビネーションが20世紀初頭にカルティエのレパートリーに初めて加わりましたが、近年ではより繊細なハーモニーを探求する新たな試みがなされています。色彩を組み合わせるカルティエ独特の方法はジュエリーデザインを刷新するための創造的な取り組みでもあるのです。

1. メタルの技術：

プラチナ/スチール/3色ゴールド/ゴールドの技術

19世紀末、カルティエによる最初の「ガールンドスタイル (花手綱様式)」が登場します。ティアラやネックレス、ブローチなどに多く見られるこの優雅なデザインを可能にしたのは、プラチナという素材でした。

それまで石の固定に使用されてきたのはシルバーとゴールドでした。しかし、それらは軟らかいゆえに多くの量を必要とし、ジュエリーを重たく見せ、さらに銀は時がたつと黒ずんでしまいます。反対に、プラチナはより硬質で、花枝や蝶結び、レースの透かし模様などの繊細な作品に適しています。

プラチナの混じり気のない白さと表面の輝きは、当時のダンスホールに導入され始めた電灯光を反射して、ダイヤモンドを眩いほどに引き立てたのです。

1-001

ティアラ

カルティエ パリ、特注品
1905年
プラチナ、ダイヤモンド

1-002

「リリー」スタマッカー (胸飾り) ブローチ

カルティエ パリ、特注品
1906年
プラチナ、ダイヤモンド

1-003

「ロシアン」ティアラ

カルティエ パリ
1908年
プラチナ、計およそ19カラットのベアシェイブ
ダイヤモンド 15個、真珠、ダイヤモンド

1-004

ネックレス

カルティエ
1990年
プラチナ、ダイヤモンド

1-005

ネックレス

カルティエ
2014年
プラチナ、17.01カラットのモディファイドシールド
シェイブ ステップカット ダイヤモンド 1個、
ダイヤモンド
個人蔵

1-006

ティアラ

カルティエ パリ、特注品
1914年
プラチナ、ブラック加工スチール、ダイヤモンド、
ルビー

1-007

「サントス ドゥ カルティエ」ウォッチ

1981年
スチール、イエローゴールド、
ブルースピネル 1個

1-008

ブレスレット

カルティエ
1987年
イエローゴールド、スチール
個人蔵

1-009

ネックレス

カルティエ
1988年
スチール、イエローゴールド、
ホワイトゴールド、ピンクゴールド

1-010

ブレスレット

カルティエ
1986年
イエローゴールド、ホワイトゴールド、
ピンクゴールド、ダイヤモンド

1-011

リング

カルティエ
2004年
イエローゴールド、ホワイトゴールド、
ピンクゴールド

1-012

「トリニティ」ブレスレット

カルティエ パリ
1977年
イエローゴールド、ホワイトゴールド、
ピンクゴールド

1-013

リング

カルティエ
2005年
イエローゴールド、ピンクゴールド、
ホワイトゴールド
個人蔵

1-014

「オーバル」ライター

カルティエ
1974年頃
イエローゴールド、ホワイトゴールド、
ピンクゴールド

1-015

「ロンド ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ
2013年
イエローゴールド、イエローゴールド 粒金
(バンテールモティーフ)、ダイヤモンド、
レザーストラップ

1-016

「ロンド ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ
2014年
イエローゴールド、ゴールドベースト グリザイユ
エナメル (バンテールモティーフ)、ダイヤモンド、
レザーストラップ
ミステリアス時/分表示

1-017

「ロンド ルイ カルティエ」ウォッチ

カルティエ
2015年
イエローゴールド、イエローゴールドとプラチナの
フリグリー (バンテールモティーフ)、
ダークブルーラッカー、ブラックラッカー、
エメラルド、ダイヤモンド、レザーストラップ

2. 石の技法：

グリプティック [硬石彫刻、フォッシラ イズドウッド (化石化した木) を含む] / エングレーヴィング / ストリンギング

カルティエのクリエイションを通して際立つのは、メゾンの職人たちの優れた技術です。「グリプティック」と呼ばれる硬石彫刻もその一つ。翡翠、ジャスパー、クォーツ、珪化木 (化石化した木) などの非常に硬い石に直接彫刻を施す技法です。気が遠くなるほど長い年月の眠りから掘り起こされた石に新たな形態が与えられ、天然の色彩と文様が吟味された後、彫りが開始されます。掘り出された石の個性が制作の出発点となります。

今日伝承の危機に直面するこの技術を次世代に継承するべく、カルティエは尽力しています。「グリプティック」は、エングレーヴィングやストリンギングと同様、幅広いジュエリーデザインの可能性を支える技術の一つなのです。

1-018

ティアラ

カルティエ パリ、特注品
1912年
プラチナ、彫刻を施したロッククリスタル、
ダイヤモンド

1-019

ネックレス

カルティエ
2010年
プラチナ、彫刻を施した珪化木、
プラチナダイヤモンド、オニキス、
グレーカラーの真珠、エメラルド、
ダイヤモンド
個人蔵

1-020

ネックレス

カルティエ
2017年
プラチナ、ホワイトゴールド、彫刻を施した
スモーキークォーツ、真珠、グレーカラーの真珠、
クォーツ、エメラルド、オニキス、
ダイヤモンド
個人蔵

1-021

ブルドッグ

カルティエ
1907年頃
彫刻を施したスモーキークォーツ、
ダイヤモンド、浮彫を施したゴールド

1-022

ブレスレット

カルティエ
2009年
プラチナ、彫刻を施した黒翡翠、ルビー 1個、
真珠、ダイヤモンド
個人蔵

1-023

ネックレス

カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、ラベンダータンザナイト、
アクアマリン、ムーンストーン、オニキス、
ダイヤモンド

1-024

リング

カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、ラベンダータンザナイト、
アクアマリン、ムーンストーン、オニキス、
ダイヤモンド

1-025

イヤリング

カルティエ パリ
1937年
プラチナ、合金 (金、銅、ニッケル、亜鉛)、
サファイア、ダイヤモンド

1-026

リング

カルティエ パリ
1948年
イエローゴールド、サファイア

1-027

「キメラ」ブレスレット

カルティエ パリ
1983年
イエローゴールド、サファイア、
ダイヤモンド

1-028

ブレスレット

カルティエ
2015年
プラチナ、
ダイヤモンド
個人蔵

3. 職人技と装飾技術：

エナメル / 真珠母貝 / カワセミの羽根 / オーガニックな素材 (バラの花びら、 麦わらなど) / 象嵌

「マルケトリ」と呼ばれる象嵌加工は、ヨーロッパにおいて古くから家具や調度品に使われてきた伝統的な技法です。

カルティエはこれと同じ手法を用いて、薄くスライスしたラピスラズリとトルコ石を幾何学的に貼り合わせ、シガレットケースのおもて面を飾りました。近年は時計のダイアルの装飾にもこの技術を用いています。

麦わらを縦に割いて開いたものを貼り付けた「ストロー・マルケトリ」やバラの花びらを色染めし、切り絵の様に配置する「フローラル・マルケトリ」、あるいはギョシェを含むエナメル装飾など、新しい展開もみられます。

1-029

ミニッツリピーター付き卓上時計

カルティエ パリ

1910年
ブラチナ、イエローゴールド、シルバー、瑪瑙、ギョシェ彫りの上に施した半透明鉄灰色エナメル、ホワイトエナメル、アメシスト 1個、ダイヤモンド

1-030

スタンド付き卓上時計

カルティエ パリ

1914年
ブラチナ、シルバー、鍍金された金属、ギョシェ彫りの地に施した半透明イエローエナメル、ホワイトエナメル、ダイヤモンド

1-031

ビルボックス

カルティエ

1972年
イエローゴールド、ギョシェ彫りの上に施した半透明カルティエレッドエナメル

1-032

「ロンド ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ

2012年
ホワイトゴールド、グリザイユエナメル（虎のモチーフ）、サファイア 1個、レザーストラップ

1-033

ブレスレット

カルティエ

2015年
ホワイトエナメル、ブリカジュールエナメル（ダイアル）、黒曜石、ブラウンダイヤモンド、ツァポライトガーネット、オニキス、ダイヤモンド

1-034

「ドライブ ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ

2017年
イエローゴールド、ブラックエナメル（バンテールの斑点と鼻部分）、サファイア 1個、レザーストラップ

1-035

スタンド付き卓上時計

カルティエ パリ

1929年
エポナイト、真珠母貝、珊瑚、ブラックエナメル、中国の風景を描いた螺鈿のプレート、ムーンストーン 1個、ブラチナ、ダイヤモンド

1-036

マグネット クロック

カルティエ

2016年
ホワイトゴールド、ラピスラズリ、真珠母貝の象嵌、黒曜石、オニキス、サファイア、ダイヤモンド

1-037

スタンド付き卓上時計

カルティエ ニューヨーク

1925年
ロッククリスタル、イエローゴールド、カワセミの羽根、ブラックエナメル、ブラチナ、ダイヤモンド

1-038

「モデルA」ミステリークロック

カルティエ ニューヨーク

1929年
ブラチナ、イエローゴールド、ロッククリスタル、オニキス、カワセミの羽根、鍍金された真鍮、ダイヤモンド
個人蔵

1-039

「パロン ブルー ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ

2014年
ホワイトゴールド、ピンクゴールド、花の象嵌（オウムのモチーフ）、オニキス、エメラルド 1個、サファイア 1個、ダイヤモンド、レザーストラップ

1-040

ボックス

カルティエ

2017年
ブラックシカモア材、青い麦わらの象嵌、アイオライト

1-041

シガレットケース

カルティエ パリ

1930年
イエローゴールド、ラピスラズリとトルコ石の象嵌、ラピスラズリ、サファイア 1個、ダイヤモンド

1-042

「ロンド ドゥ カルティエ」ウォッチ

カルティエ

2017年
ホワイトゴールド、ラピスラズリ、黒曜石、瑪瑙、カシロン、ダイヤモンド、レザーストラップ
ミステリアス時/分表示
個人蔵

4. カルティエのカラーパレット：

ブルー×グリーン/ブラック×グリーン /レッド×グリーン/レッド×グリーン×ブラック/「トゥッティフルッティ」/ブルー×パープル/バステル

カルティエのカラーパレットに豊かな配色が現れるのは20世紀初頭のことで。パレエ・リュスに着想を得て、ルイ・カルティエが「ピーコック・パターン」と呼んだ青と緑のような組み合わせが出現し始め、同じくモダンジュエリーの典型としての赤と黒、青と紫、あるいは黒と白が出現しますが、それらはアール・デコ様式に先立つものでした。

木の葉、花、果実を想像させる彫刻がほどこされたルビー、エメラルド、サ

ファイア。それらが織りなす豊潤な色彩の競演。この極めて華やかなスタイルは、インドからのインスピレーションを基にしています。宝石をダイヤモンドドリルヘッドで彫刻する手法は16世紀のムガル帝国にまで遡ります。1970年代以降「トゥッティフルッティ(フルーツづくしの意)」と呼ばれるようになりました。

1990年代以降はより繊細でニュアンスのある、新たな色の世界を探求します。メゾンのパレットには、コントラストよりも類似性を発展させた新しい色彩へのアプローチが見られます。

1-043

ペンダント

カルティエ パリ、特注品

1923年
ブラチナ、121.02カラットのカボションカットセイロン産サファイア 1個、彫刻を施した32.20カラットのエメラルド 1個、エメラルド 1個、サファイア 1個、ダイヤモンド

1-044

ネックレス

カルティエ

2007年
ホワイトゴールド、13.68カラットのコロンビア産ドロップ型エメラルド 1個、サファイア、ダイヤモンド
個人蔵

1-045

ブレスレット

カルティエ

2015年
ブラチナ、85.42カラットのオーバルシェイブカボションカット ブラックオパール、サファイア、エメラルド、ブルーグリーントルマリン、ダイヤモンド
個人蔵

1-046

ネックレス

カルティエ

2016年
ブラチナ、14.71カラットのクッションシェイブコロンビア産エメラルド 1個、エメラルド、オニキス、ダイヤモンド

1-047

ブローチ

カルティエ パリ

1922年
ブラチナ、エメラルド、オニキス、ダイヤモンド

1-048

リング

カルティエ

2017年
ブラチナ、12.71カラットのコロンビア産シュガーローフカット エメラルド 1個、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

1-049

イヤリング

カルティエ

2017年
ブラチナ、計7.48カラットのコロンビア産シュガーローフカット エメラルド 2個、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

1-050

ブレスレット

カルティエ パリ

1925年
ブラチナ、珊瑚、オニキス、ダイヤモンド

1-051

リング

カルティエ パリ

1974年
ホワイトゴールド、ブラチナ、珊瑚、オニキス、ダイヤモンド

1-052

ネックレス

カルティエ

2017年
ブラチナ、5.82カラットのザンビア産カボションカット エメラルド 1個、珊瑚、エメラルド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

1-053

ブローチ

カルティエ ニューヨーク、特注品

1925年
ブラチナ、15.12カラットのカボションカットエメラルド 1個、3.83カラットのクッションシェイブ ダイヤモンド 1個、珊瑚、ブラックエナメル、ダイヤモンド

1-054

ブレスレット

カルティエ

2015年
ホワイトゴールド、クリソプレーズ、オニキス、珊瑚、ダイヤモンド
個人蔵

1-055

リング

カルティエ

2015年
ホワイトゴールド、30.69カラットのラウンドシェイブ カボションカット 珊瑚 1個、クリソプレーズ、オニキス、珊瑚、ダイヤモンド
個人蔵

1-056

リング

カルティエ

2017年
ブラチナ、珊瑚、エメラルド、オニキス、ブラックラッカー、ダイヤモンド
個人蔵

1-057

「トゥッティフルッティ」ストラップ

ブレスレット

カルティエ パリ

1925年
ブラチナ、サファイア、ルビー、エメラルド、オニキス、ブラックエナメル、ダイヤモンド

1-058

「トゥッティフルッティ」ストラップ

ブレスレット

カルティエ ニューヨーク、特注品

1928年
ブラチナ、ルビー、エメラルド、サファイア、ブラックエナメル、ダイヤモンド

1-059
ネックレス
カルティエ
2016年
プラチナ、ホワイトゴールド、計60.32カラットの
コロンビア産ベアシェイブ エメラルド 2個、
エメラルド、サファイア、ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

1-060
ネックレス
カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、エメラルド、サファイア、
ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

1-061
「ヒンドゥ」ネックレス
カルティエ パリ、特注品
1936年 (1963年に改造)
プラチナ、ホワイトゴールド、計146.9カラットの
ブリオレットカット サファイア 13個、
計93.25カラットの葉型に彫刻を施した
サファイア 2個、エメラルド、サファイア、
ルビー、ダイヤモンド

1-062
リング
カルティエ
2011年
プラチナ、15.26カラットの葉型に彫刻を施した
エメラルド 1個、エメラルド、サファイア、
ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

1-063
リング
カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、エメラルド、サファイア、
ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

1-064
リング
カルティエ
2017年
プラチナ、計28.83カラットの彫刻を施した
エメラルドビーズ 3個、エメラルド、サファイア、
ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

1-065
ビブ ネックレス
カルティエ パリ、特注品
1947年
イエローゴールド、プラチナ、アメシスト、
トルコ石、ダイヤモンド

1-066
ブレスレット
カルティエ パリ
1954年
プラチナ、イエローゴールド、45.98カラットの
ファセットを施したアメシスト 1個、アメシスト、
トルコ石、ダイヤモンド

1-067
ネックレス
カルティエ
2003年
ピンクゴールド、アメシスト、トルコ石、
ダイヤモンド

1-068
ネックレス
カルティエ
2006年
プラチナ、サファイア、ブルーグリーンサファイア、
カラーサファイア、ダイヤモンド
リー・イン・クォ蔵

1-069
ネックレス
カルティエ
2007年
プラチナ、ホワイトゴールド、16.35カラットの
オーバルシェイブ カボションカット パープル
サファイア 1個、計23.44カラットのオーバル
シェイブ カボションカット サファイア 2個、
ピンクサファイア、パープルサファイア、ルビー、
ダイヤモンド
個人蔵

1-070
ネックレス
カルティエ
2006年
プラチナ、44.61カラットのクッションシェイブ
オレンジイエローサファイア 1個、
パープルサファイア 1個、タンザナイト、
ダイヤモンド
個人蔵

1-071
ネックレス
カルティエ
2004年
36.42カラットのオーストラリア産オパール 1個、
パペラチア(オレンジがかったピンク)サファイア、
イエローサファイア 1個、サファイア、ダイヤモンド
個人蔵

1-072
リング
カルティエ
2011年
プラチナ、21.24カラットのアメシストに
セッティングされた2.77カラットのブラウン
ダイヤモンド 1個、ダイヤモンド
個人蔵

1-074
ネックレス
カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、計199.02カラットの
アフガニスタン産バロックシェイブ エメラルド
22個、スピネル、ガーネット、オニキス、トルコ石、
ダイヤモンド
フェイ・チャン蔵

1-075
イヤリング
カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、計10.87カラットの
アフガニスタン産バロックシェイブ エメラルド
2個、スピネル、ガーネット、オニキス、トルコ石、
ダイヤモンド
フェイ・チャン蔵

第2章 フォルムとデザイン

第2章では、カルティエのジュエリーのフォルムに宿る視覚的な新しさについて、いくつかのキーワードから迫ります。長年探求されてきた究極のかたちの美を分析し(「エッセンシャルライン」や「球体」、建築性や動きを感じさせるつくり)に注目します(「ニューアーキテクチャー」や「オブティック」)。また、偶然に美を見出しデザイン化する発想を考察し(「アクシデント」、工業製品や服飾品のパーツなど宝飾の世界とは無縁とされていた要素から生まれた作品を取り上げます(「日常の中にある美」)。

1. エッセンシャルライン

カルティエが求めるのは、デザインを通じてクリエイションの本質を引き出すことです。宝石を組み合わせたり、さまざまなカットを用いたりすることでデザインが構築され、リズムが生まれ、構成における抽象性に宿るパワーが解き放たれます。ラインの持つ生き生きとした動きは、水の流れや煙の渦といった自然界の現象を再解釈する手掛かりももたらします。また時計製作においては、ケースのラインから生まれるフォルムとボリュームのハーモニーがデザインの主軸となります。

2-001
ティアラ
カルティエ パリ
1908年
プラチナ、ダイヤモンド

2-002
「ベニューワール イブノーズ」ウォッチ
カルティエ
2009年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド、ファブリック
ストラップ

2-003
ブレスレット
カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-004
ヘア オーナメント
カルティエ パリ
1902年
プラチナ、ダイヤモンド

2-005
ブローチ
カルティエ パリ
1909年
プラチナ、ダイヤモンド

2-006
ブローチ
カルティエ パリ
1908年
プラチナ、エメラルド、ダイヤモンド

2-007
ネックレス
カルティエ
2009年
プラチナ、ホワイトゴールド、10.06カラットの
ベアシェイブ エメラルド 1個、ダイヤモンド
個人蔵

2-008 (10月中旬より展示予定)
ブレスレット
カルティエ
2008年
プラチナ、ダイヤモンド
個人蔵

2-009
「ローザンジュ」ブローチ
カルティエ パリ
1912年
プラチナ、サファイア、真珠、ダイヤモンド

2-010
イヤリング
カルティエ
2016年
プラチナ、ホワイトゴールド、12.43カラットの
セイロン産ベアシェイブ サファイア 1個、
8.42カラットのベアシェイブ ダイヤモンド 1個、
ダイヤモンド
個人蔵

2-011
ネックレス
カルティエ
2018年
プラチナ、ホワイトゴールド、計19.73カラットの
セイロン産オーバルシェイブ サファイア 3個、
ダイヤモンド
個人蔵

2-012
ネックレス
カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、計13.37カラットのベアシェイブ
ダイヤモンド 6個、ビルマ産ルビー、ダイヤモンド
個人蔵

2-013
「サントス デュモン」ウォッチ
カルティエ パリ
1912年
イエローゴールド、ピンクゴールド、
サファイア 1個、レザーストラップ

2-014
「タンク」ウォッチ
カルティエ パリ
1920年
プラチナ、イエローゴールド、サファイア 1個、
レザーストラップ

2-015
「トノー」ウォッチ
カルティエ パリ
1915年
イエローゴールド、ピンクゴールド、サファイア、
レザーストラップ

2-016
「**トーチュ**」**ウォッチ**
カルティエ バリ
1919年
プラチナ、イエローゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ

2-017
「**グランド タンク サントレ**」**ウォッチ**
カルティエ ロンドン
1924年
イエローゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ
モナコ大公宮殿コレクション

2-018
ベゼルのカーブしたウォッチ
カルティエ バリ
1965年
イエローゴールド、ピンクゴールド、レザーストラップ

2-019
「**タンク ルイ カルティエ**」**ウォッチ**
カルティエ
1979年頃
イエローゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ

2-020
「**エリブス**」**ウォッチ**
カルティエ
1976年
イエローゴールド、ピンクゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ

2-021
「**タンク フランセーズ**」**ウォッチ**
カルティエ
2005年
イエローゴールド、サファイア 1個

2-022
「**バロン ブルー ドゥ カルティエ**」**ウォッチ**
カルティエ
2009年
スティール、スピネル 1個
モナコ大公宮殿コレクション

2-023
「**ドライブ ドゥ カルティエ**」**ウォッチ**
カルティエ
2016年
ピンクゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ
個人蔵

2. 球体

カルティエのジュエリーデザインを象徴する形態としての球体。それはデザインの立体感を際立たせるものなのです。色石やゴールドのビーズで作られた球体は、ジュエリーの建築的側面を強調し、あるいは工業製品や甘い果実を連想させたり、予期せぬ喚起力を解き放つのです。

2-024
ブレスレット
カルティエ バリ
1937年
プラチナ、ホワイトゴールド、シルバー、ラピスラズリ、トルコ石、ダイヤモンド

2-025
ブレスレット
カルティエ バリ
1938年
イエローゴールド、ラピスラズリ

2-026
リング
カルティエ
2015年
ピンクゴールド、ムーンクォーツ 1個、トルコ石、ラピスラズリ、アクアマリン、カルセドニー、サファイア、ダイヤモンド
個人蔵

2-027
ブレスレット
カルティエ ニューヨーク
1940年頃
イエローゴールド、シルバー、サファイア

2-028
リング
カルティエ ロンドン
1970年
プラチナ、イエローゴールド、ダイヤモンド

2-029
ブレスレット
カルティエ
2010年
ピンクゴールド、ピンクオパール、オニキス、ピンクサファイア、ブラックサファイア、ダイヤモンド
個人蔵

3. ニューアーキテクチャー：ジオメトリック/オーガニック

カルティエはジュエリーのスタイルにおいて重要なテーマの一つであるヴォリューム(立体感)について、つねに考え続けています。フォルムは、ジュエリーの立体感が際立つよう計算された構図と互いに補い合うようにして、ジュエリーの世界を築き上げています。装飾を極力省いた機能的なフォルムと赤と黒などバイカラーの明快な色彩の対比に徹した1920年代のアール・デコの室内装飾から、構成主義的建造物の合理的なライン、現代の都市空間にそびえる超高層ビルディング、さらには近未来を予感させる有機的かつ流動的な造形まで、それぞれの時代を象徴する建築のディテールやフォルムは、ジュエリーの構造的なデザインに重要なインスピレーションを与え続けています。

2-030
ネックレス
カルティエ ロンドン、特注品
1932年
プラチナ、143.23カラットのクッションシェイプエメラルド 1個、ダイヤモンド

2-031
ネックレス
カルティエ
2017年
プラチナ、98.81カラットのカボションカットルベライト 1個、オニキス、ダイヤモンド

2-032
ブレスレット
カルティエ バリ
1930年
プラチナ、ロッククリスタル、ダイヤモンド

2-033
ブレスレット
カルティエ バリ
1930年
プラチナ、ロッククリスタル、ダイヤモンド

2-034
リング
カルティエ
2006年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-035
ブレスレット
カルティエ
2015年
ホワイトゴールド、66.09カラットのクッションシェイブ コロンビア産ステップカット エメラルド 1個、ロッククリスタル、オニキス、ダイヤモンド

2-036
リング
カルティエ ニューヨーク
1935年
プラチナ、ダイヤモンド、サファイア

2-037
リング
カルティエ
2014年
プラチナ、11.11カラットのクッションシェイブカボションカット ビルマ産サファイア 1個、オニキス、ダイヤモンド

2-038
リング
カルティエ
2014年
プラチナ、6.03カラットのスクエアシェイブダイヤモンド 1個、ブラックラッカー、ダイヤモンド
個人蔵

2-039
リング
カルティエ
2013年
ホワイトゴールド、33.22カラットのオーバルシェイブ ブラントルマリン 1個、黒曜石、ダイヤモンド
個人蔵

2-040
リング
カルティエ
2005年頃
ホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-041
リング
カルティエ バリ、特注品
1949年
イエローゴールド、プラチナ、ダイヤモンド、オニキス

2-042
リング
カルティエ
2012年
プラチナ、35.73カラットのスクエアシェイブグリーントルマリン 1個、ダイヤモンド
個人蔵

2-043
リング
カルティエ
2014年
プラチナ、19.02カラットの面取した長方形のグリーントルマリン 1個、ロッククリスタル、ダイヤモンド
個人蔵

2-044
リング
カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、8.66カラットの六角形のブラウンダイヤモンド 1個、ダイヤモンド、スモーキークォーツ
個人蔵

2-045
リング
カルティエ ニューヨーク、特注品
1934年
プラチナ、12.08カラットのシュガーローフカボションカット エメラルド 1個、エメラルド

2-046
リング
カルティエ
2014年
プラチナ、22.75カラットのクッションシェイブカボションカット セイロン産サファイア 1個、ダイヤモンド

2-047
リング
カルティエ
2017年
プラチナ、32.35カラットの六角形のカボションカット サファイア 1個、エメラルド原石、ダイヤモンド
個人蔵

2-048
ネックレス
カルティエ
1937年
プラチナ、ルビー、ダイヤモンド
アル サーニ コレクション

2-049
ネックレス
カルティエ
2012年
プラチナ、計348.23カラットのドロップ型コロンビア産エメラルド 13個、ダイヤモンド
個人蔵

2-050
ブレスレット
カルティエ
2012年
ホワイトゴールド、ブラックラッカー、ダイヤモンド
個人蔵

2-051
リング
カルティエ
2013年
ホワイトゴールド、ブラックラッカー、ダイヤモンド
個人蔵

2-052
リング
カルティエ
2012年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド
個人蔵

2-053
リング
カルティエ
2013年
ホワイトゴールド、ラピスラズリ、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

2-054
リング
カルティエ
2002年頃
ホワイトゴールド、ピンクサファイア

2-055
ブレスレット
カルティエ
2012年
ホワイトゴールド、アメシスト、ダイヤモンド
個人蔵

2-056
イヤリング
カルティエ
1990年
イエローゴールド、ダイヤモンド

2-057
リング
カルティエ
1995年
イエローゴールド、ダイヤモンド

2-058
ブレスレット
カルティエ
2015年
ピンクゴールド、ダイヤモンド

2-059
ブレスレット
カルティエ
2017年
プラチナ、19.33カラットのオレンジがかった真珠 1個、18.12カラットの真珠 1個、真珠、ダイヤモンド
ビエール・チェン蔵

2-060
ブレスレット
カルティエ
2015年
ピンクゴールド、ブラックラッカー、ダイヤモンド

2-061
リング
カルティエ
2015年
ピンクゴールド、黒翡翠、ダイヤモンド
個人蔵

2-062
リング
カルティエ
2015年
イエローゴールド、レッドラッカー
個人蔵

4. オプティック(視覚的効果): モーションとキネティック/光と透過性

視覚との戯れ——カルティエは「動き」というテーマを追求しています。ジュエリーを静止した状態から解放するには? 構図にリズムをもたらすには?——これらの問いにカルティエはキネティックアートから借用した視覚的効果で答えます。

正確で張りのあるライン、幾何学的なフォルム、鏡のような構造、色のコントラスト、黒と白の対置……いくつもの効果を駆使したデザインは視覚を揺さぶり、動きを感じさせるものになります。

このような、一種のだまし絵にも似た表現は、光と透過性を利用した作品にも見られます。水面をのぞき込むバンテールを表現したブレスレットでは、宝石本来のフラットな形状と透明さを逆手にとり、遠近法で表現したメタルの構造によって吸い込まれるような錯覚を生んでいます。カルティエでは、偶然の出来事すらもデザインのきっかけとなります。自動車に踏まれ不運にも歪んでしまった時計。

さらに、美への探求は日常のあらゆる事物に向けられます。釘、ネジ、洋服のフックといった、身の回りの物もまた、独創的な作品へと変貌するのです。

2-063
チョーカー
カルティエ パリ
1903年
プラチナ、ダイヤモンド、モアレ

2-064
ブレスレット
カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、ブラックラッカー、ダイヤモンド

2-065
ブレスレット
カルティエ
2014年
プラチナ、オニキス、エメラルド 1個、ダイヤモンド
個人蔵

2-066
ブレスレット
カルティエ
2015年
イエローゴールド、ロッククリスタル、オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

2-067
ビルボックス ネックレス
カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、5.69カラットのカボションカットザンビア産エメラルド 1個、エメラルド、ブラックラッカー、ダイヤモンド

2-068
リング
カルティエ
2009年
ホワイトゴールド、ブラックフィニッシュのホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-069
ヴァニティケース
カルティエ パリ
1929年
ピンクゴールド、ブラックエナメル、クリームエナメル、ダイヤモンド 1個

2-070
ブレスレット
カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、アメシスト、ブルーカルセドニー、オニキス、ダイヤモンド
ビエール・チェン蔵

2-071
ブレスレット
カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、計64.58カラットのエメラルドカット ベリドット 2個、ツァボライトガーネット、グリーンガーネット、ダイヤモンド
個人蔵

2-072
ネックレス
カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、計78.05カラットのザンビア産カボションカット エメラルド 13個、エメラルド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

2-073
ブレスレット
カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、8.24カラットのセイロン産クッションシェイプ サファイア 1個、サファイア、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

2-074
イヤリング
カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、計8.44カラットのセイロン産クッションシェイプ サファイア、サファイア、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

2-075
リング
カルティエ
2012年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド
個人蔵

2-076
リング
カルティエ
2016年
プラチナ、16.20カラットの三角形のブルーグリーントルマリン 1個、ブラックラッカー、ダイヤモンド

2-077
リング
カルティエ
2001年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-078
ブレスレット
カルティエ
2003年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド

2-079
ブレスレット
カルティエ
2015年
ホワイトゴールド、彫刻を施した碧玉、オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

2-080
リング
カルティエ
2002年
ピンクゴールド

2-081
ブレスレット
カルティエ
2017年
ピンクゴールド、ラピスラズリ、ダイヤモンド
ウエリム蔵

2-082
「モレキュール ダドレナリン」ネックレス
カルティエ
1999年
ホワイトゴールド、ロッククリスタル、ダイヤモンド

2-083
リング
カルティエ
2001年
ホワイトゴールド、ロッククリスタル、ダイヤモンド

2-084
ブレスレット
カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、計4.72カラットの三角形のダイヤモンド 2個、ロッククリスタル、ダイヤモンド
個人蔵

2-085
卓上時計
カルティエ
2019年
ロッククリスタル、ルチルクォーツ、ダイヤモンド
(球体)、ダイヤモンド、ロッククリスタル、
ラポラドライト、ホワイトゴールド(ジュエリー)、
パイルライト入り翡翠(台)
個人蔵

2-086
ブレスレット
カルティエ
2017年
イエローゴールド、167.64カラットの八角形の
ライトイエローグリーンベリル 1個、茶色黒曜石、
ツァポライトガーネット、オニキス、
ブラウンダイヤモンド、ダイヤモンド

2-087
ブリズムクロックのミニチュア
カルティエ パリ
1937年
イエローゴールド、ロッククリスタル

2-088
ミステリー ポケットウォッチ
カルティエ パリ
1931年
イエローゴールド、クリスタル、ブラックエナメル

2-089
ミステリー ポケットウォッチ
カルティエ
1997年
イエローゴールド、クリスタル

2-090
「ロトンド ドゥ カルティエ」ウォッチ
カルティエ
2013年
ピンクゴールド、サファイア 1個、レザーストラップ
ミステリアス ダブルトゥールビヨン コンプリケー
ション

5. アクシデント：

意図されたカオス／偶然によるカオス

偶然の出来事さえも、カルティエは創造
につなげます。あるとき、顧客の一人が
自動車に踏み潰された腕時計を工房に
持ち込んだのです。しかしこの歪んだ
腕時計をヒントに、1967年、まるでシユー
ルレアリスム絵画のような《クラッシュ
ウォッチ》が誕生したのです。

さらに、石そのものも偶然の産物と言
えます。自然の神秘がなせる石のフォル
ム、不思議な色合いなど、天然の鉱物
の持つオリジナリティが、デザインの出
発点となることもあるのです。

さらに、偶然はデザイナーによっても
引き起こされることがあります。フォルム、
プロポーション、非対称を相互に作用さ
せ、ストーンのさまざまなカットを組み合
わせることで偶然が生まれるのです。

2-091
ネックレス
カルティエ
2005年
ブラチナ、ホワイトゴールド、ダイヤモンド
個人蔵

2-092
リング
カルティエ
2013年
ブラチナ、ダイヤモンド

2-093
ブレスレット
カルティエ
2014年
ブラチナ、ダイヤモンド

2-094
「クラッシュ」ウォッチ
カルティエ ロンドン
1967年
イエローゴールド、ピンクゴールド、サファイア
1個、レザーストラップ

2-095
「タンク クラッシュ」ウォッチ
カルティエ
2007年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド、ファブリック
ストラップ

2-096
「タンク フォル」ウォッチ
カルティエ
2012年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド、ファブリック
ストラップ

2-097
「ディアゴナル」ウォッチ
カルティエ
2005年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド、ファブリック
ストラップ

2-098
「クラッシュ スケルトン」ウォッチ
カルティエ
2015年
ブラチナ、サファイア 1個、レザーストラップ
個人蔵

2-099
ネックレス
カルティエ
2013年
ブラチナ、89.55カラットのオパール 1個、
エメラルド 1個、ブラウンダイヤモンド、
ダイヤモンド
個人蔵

2-100
ブレスレット
カルティエ
2014年
ブラチナ、57.95カラットのオーパルシェイブ
カボションカットオパール 1個、カラーサファイア、
ダイヤモンド

2-101
ブレスレット
カルティエ
2017年
ピンクゴールド、ホワイトゴールド、8410カラット
のクッションシェイブ グリーンとピンクのトルマリン
1個、8.01カラットのマダガスカル産クッション
シェイブ イエローグリーンサファイア 1個、
カラーサファイア、ブラウンダイヤモンド、
オレンジダイヤモンド、ダイヤモンド
個人蔵

6. 日常の中にある美：

インダストリアルモティーフと クチュールモティーフ

日常的なオブジェや一見宝飾の世界と
は無縁の工業製品が、型破りのデザイ
ンに取り入れられることがあります。まさ
にそのことを体現するものが『《Love》ブ
レスレット』です。カルティエ ニューヨ
ークで生まれたこのクリエイションは、二人
の愛を確認する強いメッセージ性のみ
ならず、スマートなデザインによって評価
を得ました。また、カルティエは工業や
クチュールの世界からも大胆なデザイ
ンのインスピレーションを汲み上げ、私た
ちを取り巻く世界の見方を変えてきたの
です。

2-102
ブローチ
カルティエ パリ
1936年
イエローゴールド

2-103
「ネイル」ブレスレット
カルティエ ニューヨーク
1971年
イエローゴールド

2-104
「Love」ブレスレット
カルティエ ニューヨーク
1977年
イエローゴールド

2-105
ブレスレット
カルティエ
2008年
イエローゴールド

2-106
「エクル ドゥ カルティエ」ブレスレット
カルティエ
2017年
ピンクゴールド
個人蔵

2-107
「ハンドカフ」ブレスレット
カルティエ
1939年
イエローゴールド、シトリン、アメシスト

2-108
リング
カルティエ
2003年
ピンクゴールド、アメシスト、トルコ石

2-109
ブレスレット
カルティエ パリ
1935年
イエローゴールド、ラピスラズリ

2-110
ブレスレット
カルティエ パリ、特注品
1950年
イエローゴールド、ダイヤモンド

2-111
「ガスバイブ」ブレスレット
カルティエ パリ
1945年
イエローゴールド、ブラチナ、23.37カラットの
カボションカット サファイア 1個、ルビー、
ダイヤモンド

2-112
「テレビジョン」ブレスレット
カルティエ ロンドン
1974年
イエローゴールド

2-113
ブレスレット
カルティエ
1988年
イエローゴールド、ホワイトゴールド

2-114
ブレスレット
カルティエ パリ
1945年
イエローゴールド、ピンクゴールド

2-115
ブレスレット
カルティエ ニューヨーク
1946年
イエローゴールド、オーパルシェイブのカボション
カットサファイア 1個、サファイア

2-116
「レース リボン」ブローチ
カルティエ パリ
1906年
ブラチナ、イエローゴールド、ダイヤモンド

2-117
ブレスレット
カルティエ
2010年
ホワイトゴールド、ダイヤモンド
個人蔵

2-118
リング
カルティエ
2016年
ブラチナ、5.58カラットの長方形ファンシー
カット ダイヤモンド 1個、ダイヤモンド
個人蔵

2-119
ネックレス
カルティエ
1999年
イエローゴールド

2-120
「ベルトバックル」ブレスレット
カルティエ ニューヨーク
1948年
イエローゴールド、ブラチナ、サファイア、
ダイヤモンド

2-121
ネックレス
カルティエ
2002年頃
イエローゴールド、ダイヤモンド

2-122 (10月中旬より展示予定)

ブレスレット

カルティエ

2005年

プラチナ、128.48カラットのダイヤモンド1個、

ダイヤモンド

個人蔵

2-123 (10月中旬まで展示予定)

ブレスレット

カルティエ

2015年

プラチナ、197.80カラット クッションシェイブ

セロイン産サファイア1個、ダイヤモンド

3-010

チャーム ブレスレット

カルティエ ニューヨーク、特注品

1942年

プラチナ、イエローゴールド、

イエローダイヤモンド、ダイヤモンド、ルビー、

サファイア、多色エナメル、ムーンストーン、

カラーダイヤモンド、エメラルド、オニキス、

ブラックエナメル、アメシスト

3-011

チャーム

カルティエ

2006年

ピンクゴールド、ホワイトゴールド

個人蔵

3-012

カフリンクス

カルティエ

2007年

イエローゴールド、骨董の目貫、ダイヤモンド

個人蔵

3-013

カフリンクス

カルティエ

2007年

イエローゴールド、骨董の目貫、ダイヤモンド

個人蔵

3-014

カフリンクス

カルティエ

2009年

イエローゴールド、骨董の目貫、ダイヤモンド

個人蔵

3-015

ブレスレット

カルティエ

2012年

ホワイトゴールド、イエローゴールド、

42.77カラットのペアシェイブ イエローサファイア

1個、イエローサファイア、イエローダイヤモンド、

グリーンダイヤモンド、ブラックラッカー、

ダイヤモンド

個人蔵

3-016

「バンブー」ネックレス

カルティエ

1998年

イエローゴールド、ホワイトゴールド

3-017

「バンブー」ブレスレット

カルティエ

1992年

イエローゴールド

3-018

「中国風」卓上シガレットケース

カルティエ パリ

1925年

イエローゴールド、鍍金したシルバー、プラチナ、

螺鈿のプレート、ネフライト、珊瑚、

ブラックエナメル、ダイヤモンド、ルビー

3-019

「キメラ」ブレスレット

カルティエ パリ

1928年

イエローゴールド、プラチナ、珊瑚、エメラルド、

サファイア、グリーンエナメル、ブルーエナメル、

ブラックエナメル、ダイヤモンド

3-020

「キメラ」ブレスレット

カルティエ パリ、特注品

1972年

イエローゴールド、珊瑚、ダイヤモンド、

エメラルド

3-021

ネックレス

カルティエ パリ

1976年

イエローゴールド、真珠母貝、珊瑚、

ダイヤモンド

3-022

装身具用トレイ

カルティエ

2010年

ホワイトゴールド、ロッククリスタル、オニキス、

珊瑚、エメラルド、ダイヤモンド

個人蔵

3-023

ネックレス

カルティエ

2008年

プラチナ、タンザナイト、エメラルド、ダイヤモンド

個人蔵

3-024

ブローチ

カルティエ

2008年

プラチナ、37.06カラットのオパール、エメラルド、

ダイヤモンド

個人蔵

3-025

ペン

カルティエ

2008年

ブルーラッカー、シルバー、真珠、エメラルド、

真珠母貝、ゴールド(ペン)、クリスタル(台)

個人蔵

3-026

ペン

カルティエ

2011年

シルバー、ガーネット、真珠1個、

ゴールド(ペン)、クリスタル(台)

個人蔵

3-027

「陰陽」ペンダント

カルティエ パリ

1919年

プラチナ、イエローゴールド、オニキス、

ダイヤモンド、ルビー、エメラルド、

ブラックエナメル、ブラックシルクコード

3-028

ブレスレット

カルティエ

2002年頃

ホワイトゴールド、ルビー、オニキス、ダイヤモンド

第3章

ユニヴァーサルな好奇心

第3章では、カルティエのデザインの源泉にある、広く世界に向けられた好奇心から着想を得た作品を展示します。ルイ・カルティエは世界を俯瞰しながら、あらゆる文化と文明に興味をもち、異国の貴重で新奇な美術品や文献、資料を蒐集しました。これらのコレクションは、職人が新しい創造に向かう際の指針となり、また時代を超えて創作におけるインスピレーションの源となりました。日本/中国/インド/中東/エジプト/アフリカ/中南米など、異文化や自然の神秘への尽きぬ好奇心が革新的なデザインへと導いた様相を検証します。

1. カルチャー——外の世界からもたらされたもの：

日本/中国/インド/中東/エジプト/
アフリカ/中南米

カルティエのインスピレーションの源泉を辿ると、地球を一回りできてしまうかもしれません。ルイ・カルティエの旺盛な好奇心からもたらされた世界各地の文化や文明からの着想は、今日にいたるまでカルティエの作品を特徴づけるものとなっています。

日本もまた、長きにわたり、カルティエにインスピレーションを与える国の一つです。19世紀後半からヨーロッパ各地で起こった美術におけるジャポニズムの流行と同様に、カルティエもまた、浮世絵に描かれる梅の枝をブレスレットのモチーフに用いたり、あるいは印籠や根付など技巧を凝らした工芸品をヴァニティケースへと翻案したりしました。

着想源は現実の事物にとどまりません。たとえば古代アステカ文明に伝わるケツァルコアトル(羽毛のあるへび)をデザインしたネックレスでは、想像上の動物を抽象的に表現することで豊かな想像を喚起させます。

3-001

時計付きデスクセット

カルティエ パリ

1931年

珊瑚、アベンチュリン、灰色瑪瑙(玉石)、

ダイヤモンド(アラビア数字、時計の龍型の針)、

ロッククリスタル(池、灯籠)、彫刻が施された翡翠

(狛犬)、ラピスラズリ、真珠母貝、ラッカー

(側面)、真珠(先端部)、多色エナメル、

ゴールド(インク壺)、ゴールド、アベンチュリン、

ラピスラズリ、珊瑚、オニキス(ペン)

アルピオンアート コレクション

3-002

「日本風のノット(結び目)」ブローチ

カルティエ パリ

1907年

プラチナ、イエローゴールド、ルビー、

ダイヤモンド

3-003

イヤリング

カルティエ

2005年

ホワイトゴールド、ルビー、ダイヤモンド

個人蔵

3-004

ブローチ

カルティエ パリ

1907年

プラチナ、ダイヤモンド

3-005

ブローチ

カルティエ パリ、特注品

1910年

プラチナ、ダイヤモンド、サファイア

3-006

ブレスレット

カルティエ ニューヨーク

1925年

プラチナ、ルビー、エメラルド、オニキス、

ダイヤモンド

3-007

ウォッチ

カルティエ

2012年

ホワイトゴールド、計40.91カラットの彫刻を

施したルビー5個、ダイヤモンド

シークレット ディスプレイ

3-008

ブレスレット

カルティエ

2016年

ホワイトゴールド、カラーサファイア、オニキス、

ブラックラッカー、ダイヤモンド

3-009

ヴァニティケース

カルティエ パリ、特注品

1930年

真珠母貝の象嵌を施した金彩と漆塗りの木、

鍍金したシルバー、ベっ甲、ブラックエナメル、

ネフライト

3-029

リング

カルティエ
2002年
ホワイトゴールド、ルビー、オニキス、ダイヤモンド

3-030

クリップブローチ

カルティエ
2003年頃
ホワイトゴールド、ルビー 1個、ダイヤモンド

3-031

リング

カルティエ
2002年
ホワイトゴールド、カボションカットの翡翠 1個、ダイヤモンド

3-032

リング

カルティエ
2002年頃
ホワイトゴールド、カボションカットの黒翡翠 1個、ダイヤモンド

3-033

「バズバンド」ブレスレット

カルティエ バリがカルティエ ロンドンのために制作、特注品
1922年
ブラチナ、ダイヤモンド

3-034

ブレスレット

カルティエ
2007年
ブラチナ、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド
個人蔵

3-035

リング

カルティエ
2015年
ブラチナ、8.11カラットのセイロン産クッションシェイプ ハンバチア(オレンジがかったピンク) サファイア 1個、ダイヤモンド
個人蔵

3-036

ソートワール

カルティエ ニューヨーク
特注品
1925年
ブラチナ、85.60カラットの彫刻を施した六角形のエメラルド 1個、エメラルド、真珠、ダイヤモンド

3-037

ブレスレット

カルティエ
2016年
ブラチナ、ホワイトゴールド、計44.75カラットの彫刻を施したザンビア産エメラルド 2個、エメラルド、サファイア、ルビー、ダイヤモンド
ピエール・チェン蔵

3-038

リング

カルティエ
2007年
ブラチナ、32.25カラットの彫刻を施したセイロン産イエローサファイア、ダイヤモンド
個人蔵

3-039

ブローチペンダント

カルティエ バリ
1913年
ブラチナ、翡翠のプレート、サファイア、トルコ石、真珠 1個、ダイヤモンド

3-040

ヴァニティケース

カルティエ バリ
1924年
イエローゴールド、ブラチナ、真珠母貝とトルコ石の象嵌、8.82カラットの葉型に彫刻を施したエメラルド 1個、エメラルド、真珠、ブラックエナメル、クリームエナメル、ダイヤモンド

3-041

ヘアバンド

カルティエ バリ、特注品
1923年
ブラチナ、ダイヤモンド

3-042

ネックレス

カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、計16.21カラットのビルマ産オーバルシェイプ ルビー 5個、ダイヤモンド
個人蔵

3-043

イヤリング

カルティエ
2017年
ホワイトゴールド、計4.04カラットのビルマ産オーバルシェイプ ルビー 2個、ダイヤモンド
個人蔵

3-044

「エジプトのサルコファガス」ヴァニティケース

カルティエ
1925年
イエローゴールド、ピンクゴールド、ブラチナ、彫刻を施した骨、サフランエナメル、ブルーエナメル、グリーンエナメル、ホワイトエナメル、ブラックエナメル、オニキス、エメラルド、サファイア、ダイヤモンド

3-045

「スカラベ」ブローチ

カルティエ ロンドン
1925年
ブラチナ、イエローゴールド、アンティークのブルーファイアンス、シトリン、オニキス、ルビー、エメラルド、ダイヤモンド

3-046

「インセクト バイオニック」ブローチ

カルティエ
1999年
ホワイトゴールド、スモーキークォーツ、ダイヤモンド

3-047

「スカラベ」ブレスレット

カルティエ
1989年
イエローゴールド

3-048

「スカラベ」ネックレス

カルティエ バリ
1990年
イエローゴールド、ダイヤモンド

3-049 (10月中旬より展示予定)

ネックレス

カルティエ
2008年
ブラチナ、アンティークのブルーファイアンス、オパール、オニキス、エメラルド、サファイア、ダイヤモンド
個人蔵

3-050

ネックレス

カルティエ バリ、特注品
1935年
イエローゴールド、計およそ8213カラットのオーバル スタールビー 14個、ルビー、ブラックエナメル、ホワイトエナメル

3-051

ネックレス

カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、91.01カラットのザンビア産カボションカット エメラルド 1個、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-052

ネックレス

カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、計7.58カラットのオレンジがかったピンクスピネル 2個、計8.39カラットの三角形のダイヤモンド 2個、スピネル、ダイヤモンド
デイヴィッド & レイラ・セントナー蔵

3-053

ブレスレット

カルティエ
2014年
ブラチナ、真珠、オニキス、イエロートルマリン、ダイヤモンド
個人蔵

3-054

「ピラミッド」クリップブローチ

カルティエ バリ、特注品
1935年
ブラチナ、4.20カラットのラウンドオールドカットのダイヤモンド 1個、ダイヤモンド

3-055

ネックレス

カルティエ
2016年
ホワイトゴールド、68.82カラットのシュガーローフ ルブライト、ダイヤモンド、ブラックラッカー
クイニー・チェン蔵

3-056

ネックレス

カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、9.03カラットのコロンビア産ステップカット エメラルド 1個、エメラルド、黒曜石、ダイヤモンド
個人蔵

3-057

「クロコダイル」ネックレス

カルティエ バリ、特注品
1975年
イエローゴールド、エメラルド、イエローダイヤモンド、ルビー

3-058

ペン

カルティエ
2006年
ゴールドブレイテッド、ペリドット 1個、シトリン 1個
個人蔵

2. 自然からのインスピレーション ――写実から抽象へ：フローラ/鳥/爬虫類/タイガー

自然界、つまり動植物ほど神秘に満ちた造形はありません。カルティエは、自然が生み出した奇跡の姿を、ある時は写実的に、またある時は抽象的に解釈してきました。

やさしく可憐な印象を与えるモティーフとして花は多くのジュエラーに好まれてきましたが、カルティエの花へのアプローチは少し異なります。その一端はオーキッド(蘭)への特別な愛着に表れています。オーキッドはジャングルの中でも生き抜く強さがあり、絹のような質感の花弁が組み合わせさせた姿は官能性をも感じさせます。アメシストとアクアマリンで花卉の微妙なひだを再現し、あるいはアメシストの塊から彫り起こしたオーキッドのブローチは、妖しくも匂いたつエレガンスを体現し、強さと妖艶さを秘めたメゾンの美意識を象徴しています。

3-059

「オーキッド」ブローチ

カルティエ バリ、特注品
1937年
ホワイトゴールド、アメシスト、アクアマリン、パールブルーエナメル、モーヴエナメル

3-061

ブローチ

カルティエ
2016年
イエローゴールド、彫刻を施したホワイトオパール、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド
個人蔵

3-062

リング

カルティエ
2009年
ホワイトゴールド、オニキス、ダイヤモンド

3-063

リング

カルティエ
2010年
ホワイトゴールド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-064

ティアラ

カルティエ *パリ*

1955年

ブラチナ、イエローゴールド、ホワイトゴールド、計49カラットのカボションカット ルビー 3個、ダイヤモンド
モナコ大公宮殿コレクション

3-065

ブレスレット

カルティエ

2016年

イエローゴールド、エメラルド、クリンブリーズ、カーネリアン、ダイヤモンド

3-066

リング

カルティエ

2016年

イエローゴールド、エメラルド、カーネリアン、ダイヤモンド
個人蔵

3-067

リング

カルティエ

2015年

イエローゴールド、ラピスラズリ、ダイヤモンド
個人蔵

3-068

ブレスレット

カルティエ

2016年

イエローゴールド、ラピスラズリ、ダイヤモンド

3-069

リング

カルティエ

2016年

イエローゴールド、ダイヤモンド

個人蔵

3-070

ブレスレット

カルティエ

2011年

ブラチナ、ホワイトゴールド、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-071

ネックレス

カルティエ

2013年

ブラチナ、翡翠、アメシスト、ダイヤモンド
個人蔵

3-072

イヤリング

カルティエ

2013年

ブラチナ、翡翠、アメシスト、ダイヤモンド
個人蔵

3-073

「フラワー」クリップブローチの付いた

ブレスレット

カルティエ *パリ*

1931年

ブラチナ、ホワイトゴールド、2.34カラットのカットコーナード スクエアシェイブのダイヤモンド 1個、ダイヤモンド

3-074

ネックレス

カルティエ

2018年

ブラチナ、ホワイトゴールド、51.48カラットのオーストラリア産オーバルシェイブ カボションカット オパール、パープルサファイア、サファイア、ダイヤモンド
デイヴィッド & レイラ・セントナー蔵

3-075

「フラミンゴ」ブローチ

カルティエ *パリ*、特注品

1940年

ブラチナ、イエローゴールド、ルビー、エメラルド、サファイア、シトリン 1個、ダイヤモンド

3-076

「バード」ブローチ

カルティエ *パリ*、特注品

1948年

ブラチナ、ホワイトゴールド、ダイヤモンド

3-077

「オウム」リング

カルティエ

1999年

イエローゴールド、4.61カラットのクッションシェイブのイエローダイヤモンド 1個、真珠母貝、エメラルド、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド

3-078

ネックレス

カルティエ

2001年

ホワイトゴールド、サファイア、エメラルド、真珠母貝、ダイヤモンド
個人蔵

3-079

「スネーク」ネックレス

カルティエ *パリ*

1919年

ブラチナ、ダイヤモンド

3-080

ネックレス

カルティエ

2015年

イエローゴールド、41.99カラットのクッションシェイブ オレンジがかったトパーズ 1個、イエローブラウンダイヤモンド 1個、ブラウンダイヤモンド、オレンジダイヤモンド、ダイヤモンド
個人蔵

3-081

「スネーク」ネックレス

カルティエ *パリ*、特注品

1968年

ブラチナ、ホワイトゴールド、イエローゴールド、ダイヤモンド、エメラルド、グリーンエナメル、レッドエナメル、ブラックエナメル

3-082

ネックレス

カルティエ

2012年

ブラチナ、28.15カラットのドロップ型エメラルド 1個、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-083

ブレスレット

カルティエ

2018年

ホワイトゴールド、2.86カラットのビルマ産カボションカット サファイア、サファイア、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-084

「タイガー」クリップブローチ

カルティエ *パリ*

1957年

イエローゴールド、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド、オニキス、エメラルド

3-085

「タイガー」ネックレス

カルティエ

1986年

イエローゴールド、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド、オニキス、エメラルド

3-086

ブローチ

カルティエ

2007年

イエローゴールド、ホワイトゴールド、イエローダイヤモンド、オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-087

ブレスレット

カルティエ

2016年

イエローゴールド、イエローダイヤモンド、オレンジダイヤモンド、オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

バンテール

タイムレスな象徴

1914年にブレスレット ウォッチのデザインとして初めて登場して以来、バンテールはカルティエのモティーフにおいて新しい時代の女性と自由を象徴してきました。バンテールの肢体は、変幻自在な意匠として抽象や具象、また二次元や三次元で表現され、継承されています。

肉食動物でありながら官能的で、遊び心も持ち合わせる――バンテールは、身に着ける人の性格や態度を表現するカルティエのタイムレスな象徴と言えます。

3-093

バンテールバターン ウォッチ

カルティエ *パリ*

1914年

ブラチナ、ピンクゴールド、オニキス、ダイヤモンド、モアレストラップ

3-094

バンテールバターン ウォッチブローチ

カルティエ *パリ*

1915年

ブラチナ、ダイヤモンド、オニキス、ブラックシルクコード

3-095

「バンテール」ウォッチ

カルティエ

1986年頃

ホワイトゴールド、サファイア、ダイヤモンド

3-088

ダブル タイガーヘッド ブレスレット

カルティエ

1989年

イエローゴールド、ブラックラッカー、オニキス、エメラルド

3-089

リング

カルティエ

2005年頃

イエローゴールド、ブラックラッカー

3-090

ネックレス

カルティエ

2013年

イエローゴールド、86.85カラット エメラルドカットのイエローベリル 1個、イエローダイヤモンド、オレンジダイヤモンド、ブラウンダイヤモンド、オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-091

リング

カルティエ

2013年

イエローゴールド、17.33カラット エメラルドカットのベリル 1個、イエローダイヤモンド、オレンジダイヤモンド、ブラウンダイヤモンド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-092

ウォッチ

カルティエ

2018年

ピンクゴールド、オレンジダイヤモンド、イエローダイヤモンド、ブラウンダイヤモンド、ダイヤモンド、ブラックラッカー
個人蔵

3-096

ウォッチ

カルティエ

2004年

ホワイトゴールド、エメラルド、黒檀

3-097

「バンテール」クリップブローチ

カルティエ *パリ*

1949年

ブラチナ、ホワイトゴールド、152.35カラットのカボションカット カシミア産サファイア 1個、サファイア、イエローダイヤモンド、ダイヤモンド

3-098

「バンテール」ジュエリーセット

カルティエ *パリ*

1957-1958年

「バンテール」ピン

カルティエ バリ
1957年
プラチナ、ホワイトゴールド、サファイア、
グリーンガーネット、ダイヤモンド

「バンテール」クリップブローチ

カルティエ バリ
1958年
プラチナ、ホワイトゴールド、サファイア、
エメラルド、オニキス、ダイヤモンド

「バンテール」ブレスレット

カルティエ バリ
1958年
プラチナ、ホワイトゴールド、サファイア、
エメラルド、オニキス、ダイヤモンド

3-099

ネックレス

カルティエ
2017年
プラチナ、ホワイトゴールド、計35.21カラットの
ベアシェイブ アクアマリン 2個、アクアマリン、
オニキス、エメラルド、ダイヤモンド
ミシェル蔵

3-100

リング

カルティエ
2008年
プラチナ、オーパルシェイブ サファイア 1個、
エメラルド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-101

リング

カルティエ
2014年
プラチナ、カボションカット ブルートルマリン 1個、
エメラルド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-102

ブレスレット

カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、97.23カラットの
シュガーローフ アクアマリン 1個、サファイア、
エメラルド、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-103

「バンテール」クリップブローチ

カルティエ バリ
1971年
イエローゴールド、ホワイトカルセドニー、
ブラックラッカー、エメラルド

3-105

ヴァニティケース

カルティエ バリ
1927年
イエローゴールド、プラチナ、ブラックエナメル、
ダイヤモンド、エメラルド、ルビー、オニキス

3-106

ブローチ

カルティエ
2008年
ブラックフィニッシュのホワイトゴールド、
エメラルド、ダイヤモンド
個人蔵

3-107

ネックレス

カルティエ
2008年
ホワイトゴールド、エメラルド 1個、オニキス、
ダイヤモンド
個人蔵

3-108

ネックレス

カルティエ
2017年
プラチナ、ホワイトゴールド、エメラルド、
ルベライト、オニキス、ダイヤモンド
個人蔵

3-109

ネックレス

カルティエ
2002年
ホワイトゴールド、サファイア、ダイヤモンド
個人蔵

3-110

ブレスレット

カルティエ
2015年
プラチナ、オニキス、ダイヤモンド

3-111

ブレスレット

カルティエ
2014年
ホワイトゴールド、オニキス、エメラルド 1個、
ダイヤモンド
個人蔵

3-112

ネックレス

カルティエ
1991年
イエローゴールド、ホワイトゴールド

3-113

ペンダント

カルティエ
2002年頃
イエローゴールド、ダイヤモンド、
イエローダイヤモンド、ブラウンダイヤモンド、
ブラックシルクコード

3-114

リング

カルティエ
2004年
イエローゴールド、ブラックラッカー、ペリドット、
オニキス

3-115

リング

カルティエ
2014年
イエローゴールド、ツァポライトガーネット、
オニキス
個人蔵

3-116

リング

カルティエ
2015年
イエローゴールド、ピンクゴールド、
彫刻を施した黒碧玉、エメラルド
個人蔵

3-117

2本の「フェーン(シダ)の葉」ブローチ

カルティエ バリ
1903年
プラチナ、ダイヤモンド

3-118

ネックレス

カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、計55.18カラットの長方形の
モルガナイト 2個、オパール、ルベライト、
ピンクサファイア、ダイヤモンド
デイヴィッド & レイラ・セントナー蔵

カルティエ アーカイヴ ルイ・カルティエの好奇心

ルイ・カルティエが蒐集した資料を中心にアーカイヴ作品を展示します。1903年にパリ装飾美術館で行われた「イスラム美術展」のカタログや、芸術家による野生動物のデッサン、カワセミの羽根を用いた中国の髪飾り、鈴木春信の浮世絵や型染用の型紙まで、世界中から集められた資料がいかにもゾンのクリエイションに活かされたかを如実に物語ります。

ルイ・カルティエの世界観を体現した「キャビネ・ドゥ・キュリオジテ (好奇心の部屋)」は、過去と未来をつなぐ装置として存在し、このアーカイヴをとおして、カルティエの過去と未来は対話を続けているのです。

ルイ・カルティエが収集した書籍やオブジェがカルティエのデザイナーのインスピレーションの源泉となった一方で、デザイン案はそれぞれのデザインの背後の創造プロセスや意図を明らかにしてくれます。これらの資料と向き合うことで、メゾンの探求心、創造精神を理解するきっかけが得られることでしょう。

A-001

シャルル・ヴィニエ、稲田賀太郎編
「浮世絵版画：春信 湖龍斎 春章」展カタログ
アトリエ フォト - メカニック D.-A. ロンゲット、パリ
1910年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-002

サミュエル・ピング
『芸術の日本』第一巻(1888-1889年)
リブレリー サントラル デ ボザール、パリ
1888-1889年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-003

サミュエル・ピング
『芸術の日本』第一巻(1888-1889年)
リブレリー サントラル デ ボザール、パリ
1888-1889年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-004

型紙(日本のステンシル)
制作年不詳
和紙
カルティエ アーカイヴ

A-005

ルイ・カルティエ個人コレクションの印籠の
資料写真
カルティエ バリ
1936年
ゼラチンシルバープリント
カルティエ アーカイヴ

3-119

ブレスレット

カルティエ
2018年
ホワイトゴールド、14.10カラットのクッション
シェイブ モルガナイト 1個、オパール、
ルベライト、ピンクサファイア、ダイヤモンド
デイヴィッド & レイラ・セントナー蔵

3-120 (10月中旬まで展示予定)

エジプト風ペンダント

カルティエ バリ、特注品
1921年
プラチナ、ゴールド、オニキス、ダイヤモンド、
ルビー、エメラルド、真珠 1個、ムーンストーン、
ブラックエナメル

A-006

日本美術の友の会 夕食会への招待状、
1910年1月18日、火曜日
日本美術の友の会
1910年頃
招待状
カルティエ アーカイヴ

A-007

ガーランドスタイルのためのスケッチブック
カルティエ バリ
1910年頃
黒鉛、墨、グアッシュ/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-008

中国からもたらされ、カルティエのデザイナー
たちにインスピレーションを与えたヘッド
オーナメント
1910年頃
非貴金属、カワセミの羽根、化粧箱
カルティエ アーカイヴ

A-009

化粧箱の中のカワセミの羽根
1910年頃
カワセミの羽根、化粧箱
カルティエ アーカイヴ

A-010

装飾芸術中央連合
「イスラム美術展」カタログ
リブレリー サントラル デ ボザール、パリ
1903年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-011

アルハンブラ宮殿の写真
出版年不詳
ゼラチンシルバープリント
カルティエ アーカイヴ

A-012
『アラビア装飾 プリス・ダヴェンヌの名著
「アラビア芸術」からの抜粋』
アンドレ・ダリ フィス エ カンパニー、パリ
出版年不詳
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-013
ジャック・カルティエがインドとペルシャ湾を
旅行した際の写真
カルティエ パリ
1911-1912年
ゼラチンシルバープリント
カルティエ アーカイヴ

A-014
「カイロにおけるフランス展：フランス-エジプト」
カタログ
1929年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-015
ジャンヌ・トゥーサンとカウント オブ カンソナに
よる東アフリカ、マサイ族居住区への旅行の
写真
1913年
ゼラチンシルバープリント
カルティエ アーカイヴ

A-016
マチュラン・メウー
『動物研究』第二巻
リブリー サントラル デ ボザール、パリ
1911年
書籍
カルティエ アーカイヴ

A-017
スクラップブック
カルティエ パリ
1930年頃
アーカイヴ
カルティエ アーカイヴ

A-018
ミステリークロック、見えないムーヴメントの
時計または腕時計の構造に関する特許書類
1939年
カルティエ アーカイヴ

A-019
ペンダントのためのデザイン
カルティエ パリ
1922年
黒鉛、グアッシュ/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-020
ネックレスのためのデザイン案
カルティエ パリ
2015年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-021
ブローチのためのデザイン
カルティエ パリ
1925年
黒鉛、墨、グアッシュ/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-022
花をモチーフにしたネックレスのための
デザイン
カルティエ パリ
1951年
黒鉛、グアッシュ/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-023
ブレスレットのためのデザイン
カルティエ パリ
2002年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/グレーペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-024
ミステリークロックのためのデザイン
カルティエ パリ
2011年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/グレーペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-025
ブレスレットのためのデザイン
カルティエ パリ
2004年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-026
アラビアの装飾様式の研究
カルティエ パリ
1910年
墨/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

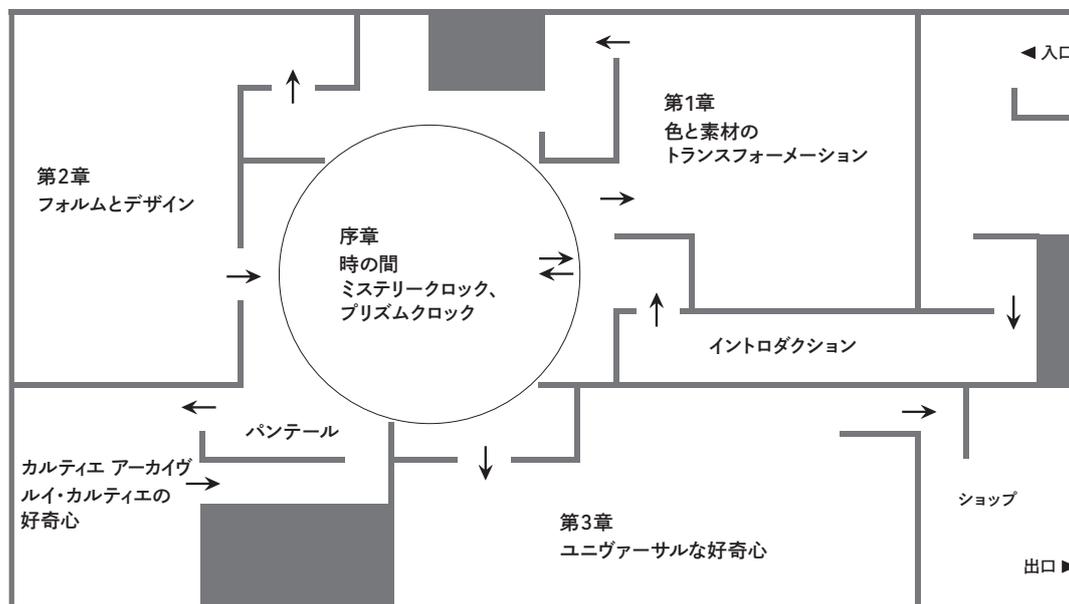
A-027
ネックレスのためのデザイン
カルティエ パリ
2014年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-028
ブレスレットのためのデザイン
カルティエ パリ
2015年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-029
ネックレスのためのデザイン
カルティエ パリ
2004年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-030
「キメラ」ブレスレットのためのデザイン
カルティエ パリ
1922年
黒鉛、墨/トレーシングペーパー
カルティエ アーカイヴ

A-031
ネックレスのためのデザイン
カルティエ パリ
2007年
グアッシュ、黒鉛、黒のインク/トレーシング
ペーパー
カルティエ アーカイヴ



- 展示室内に化粧室・休憩室はございません。
- 再入場をご希望の方は退室前に入口、もしくは出口のスタッフにお声掛けください(再入場は当日のみ)。
- 展示室の温度、湿度、照明は、作品保護に関する国際的な基準と所蔵先の貸出条件によって調整されています。ご来場の方々にとって理想的と感じられない場合もあるかと思いますが、ご了承ください。
- 当館3Fのアートライブラリーで本展の関連書籍を閲覧いただけます。